

## パラグアイ主要経済指標( 3月 )

### I 為替相場

(1) 対ドル(Gs/US\$)

3月の対ドル為替レート(Gs/US\$)は6,374Gsとなった。

(2) 対ユーロ(Gs/EURO)

3月の対ユーロ為替レート(Gs/EURO)は7,235Gsとなった。

### II 消費者物価指数

(1) 消費者物価指数上昇率(総合)

3月の消費者物価指数上昇率(総合)は0.2%であり、年間累計値は0.4%となった。

(2) コア・インフレ

3月のコア・インフレ率は-0.1%となり、年間累計値は0.3%となった。

### III 貿易

輸出総額(1月~3月)は、対前年比△1.9%となった。(大豆種子△15.7%、大豆油△17.2%、大豆粉△32.1%、穀物類7.3%増、牛肉14.7%増、自動車部品(ハーネス)△12.9%、電力18.7%増、その他5.3%増となった。)

### IV 外貨準備高

3月末の外貨準備高は、約8,563百万米ドルであった。

### V 対外累積債務

3月末の対外累積債務は、約7,893百万米ドルであった。

### VI 最低賃金、失業率

最低賃金: 月給2,192,839グアラニ (日給84,343グアラニ) (2019年7月~)

失業率: 7.9%(2019年第四半期)

※2020年5月14日時点で更新なし。

### VII 実質GDP・名目GDP・経済成長率

2020年の経済成長率は-2.5%(推定値)、2019年の経済成長率は0.0%であった。

### VIII 3月のトピックス

- 1 新型コロナウイルス感染症流行の雇用への影響
- 2 公共部門及び二国団公団職員の給与削減案
- 3 中銀による大幅な金利引き下げ

## I 為替相場(パラグアイ中央銀行発表)

### 1 為替レート概要(月平均値, 売値)

#### (1) 対ドル(Gs/US\$)

3月の対ドル為替レート(Gs/US\$)は6,374Gsとなった。

#### (2) 対ユーロ(Gs/EURO)

3月の対ユーロ為替レート(Gs/EURO)は7,235Gsとなった。

#### (3) 対リアル(Gs/REAL)

3月の対リアル為替レート(Gs/REAL)は1,352Gsとなった。

#### (4) 対アルゼンチンペソ(Gs/PESO)

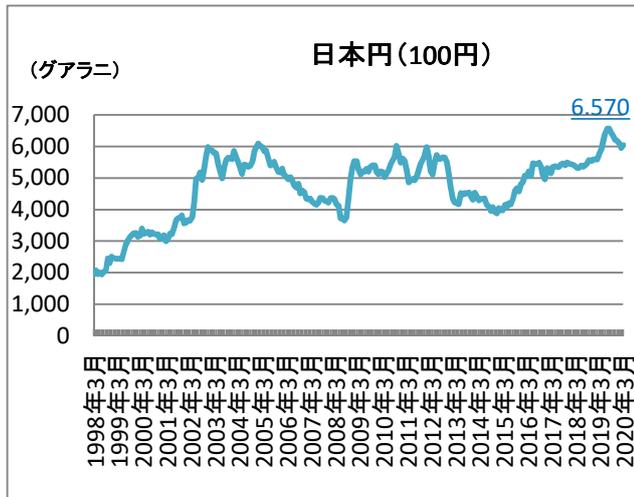
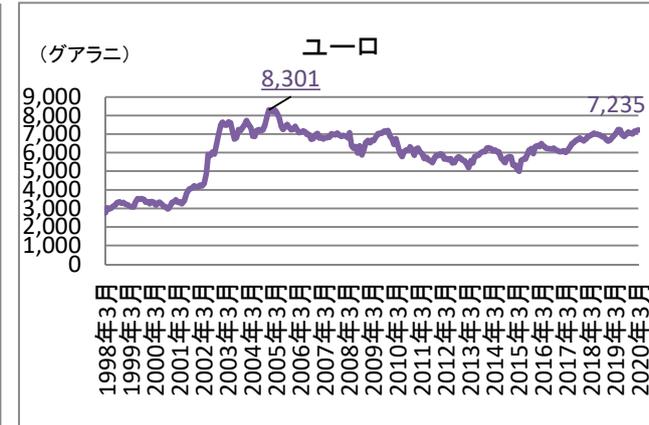
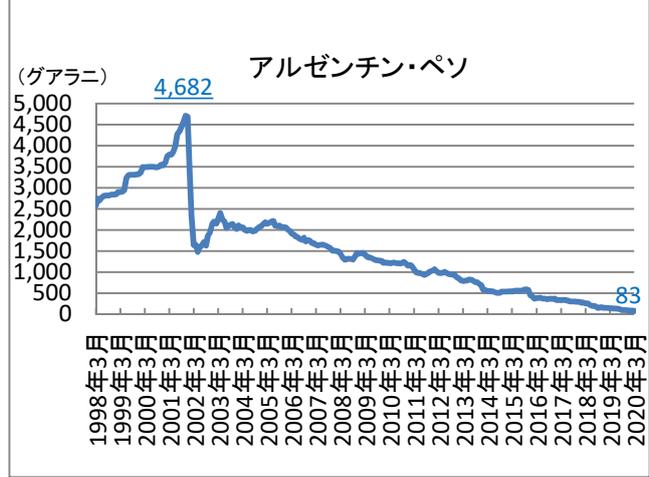
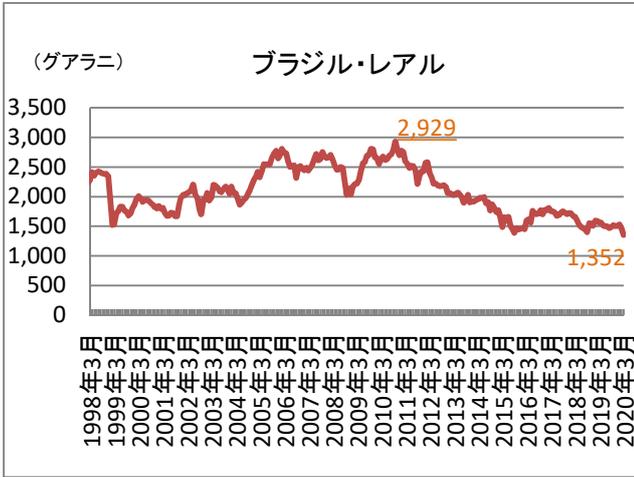
3月の対アルゼンチンペソ為替レート(Gs/PESO)は83Gsとなった。

(2017年~2020年)

年/月	ドル(USD)	ユーロ(Euro)	リアル(Real)	亜ペソ(Peso)	円(100Yen)
2017年 1月	5,751	6,061	1,774	340	5,317
2017年 2月	5,682	6,113	1,811	344	5,278
2017年 3月	5,546	6,027	1,756	340	5,153
2017年 4月	5,585	6,125	1,749	347	5,356
2017年 5月	5,578	6,290	1,730	342	5,380
2017年 6月	5,537	6,463	1,672	329	5,358
2017年 7月	5,517	6,558	1,689	312	5,351
2017年 8月	5,566	6,661	1,728	306	5,434
2017年 9月	5,602	6,735	1,750	306	5,469
2017年 10月	5,592	6,804	1,730	304	5,402
2017年 11月	5,578	6,720	1,702	300	5,500
2017年 12月	5,559	6,637	1,721	296	5,467
2018年 1月	5,553	6,730	1,715	278	5,433
2018年 2月	5,516	6,875	1,677	281	5,414
2018年 3月	5,480	6,911	1,661	261	5,375
2018年 4月	5,475	6,990	1,601	261	5,325
2018年 5月	5,591	7,060	1,528	232	5,323
2018年 6月	5,659	7,011	1,486	209	5,395
2018年 7月	5,671	6,989	1,464	198	5,353
2018年 8月	5,743	6,946	1,445	191	5,391
2018年 9月	5,821	6,876	1,402	157	5,460
2018年 10月	5,933	6,846	1,552	159	5,567
2018年 11月	5,913	6,715	1,545	166	5,536
2018年 12月	5,899	6,625	1,508	156	5,587
2019年 1月	6,012	6,671	1,592	154	5,597
2019年 2月	6,026	6,831	1,589	156	5,585
2019年 3月	6,077	6,931	1,557	151	5,780
2019年 4月	6,174	7,073	1,560	144	5,900
2019年 5月	6,243	7,242	1,506	137	6,157
2019年 6月	6,128	7,227	1,504	137	6,414
2019年 7月	5,930	6,977	1,498	135	6,570
2019年 8月	6,006	6,880	1,472	119	6,568
2019年 9月	6,154	7,008	1,492	105	6,443
2019年 10月	6,324	7,115	1,520	102	6,333
2019年 11月	6,299	7,056	1,500	99	6,213
2019年 12月	6,279	7,021	1,510	93	6,179
2020年 1月	6,368	7,158	1,531	85	6,108
2020年 2月	6,300	7,191	1,467	84	5,958
2020年 3月	6,374	7,235	1,352	83	6,042

# 各主要通貨対グアラニ為替相場(月平均値)

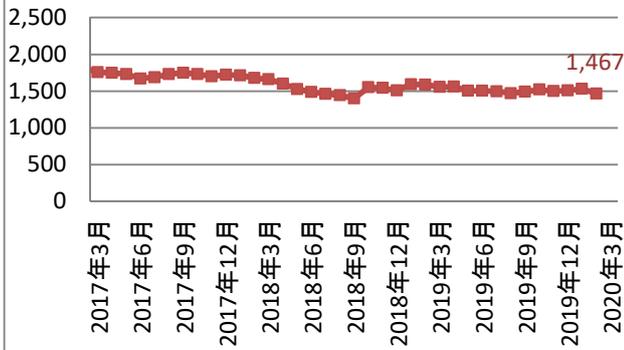
(下線部は最安値)



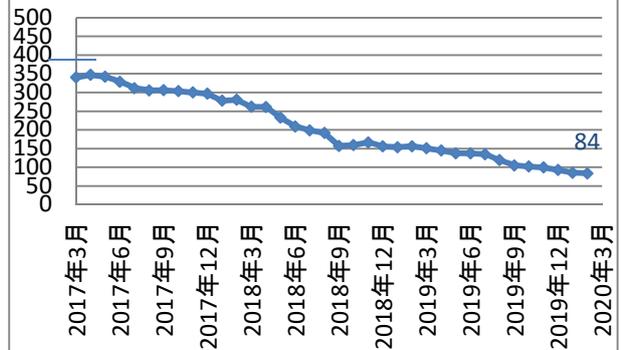
# 各主要通貨対グアラニ為替相場(月平均値)(過去3年間)

(下線部は最安値)

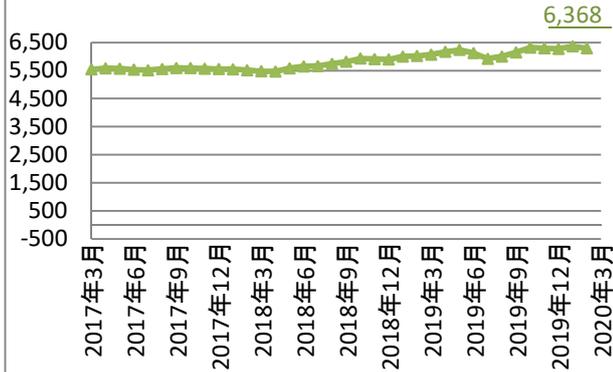
## ブラジル・リアル



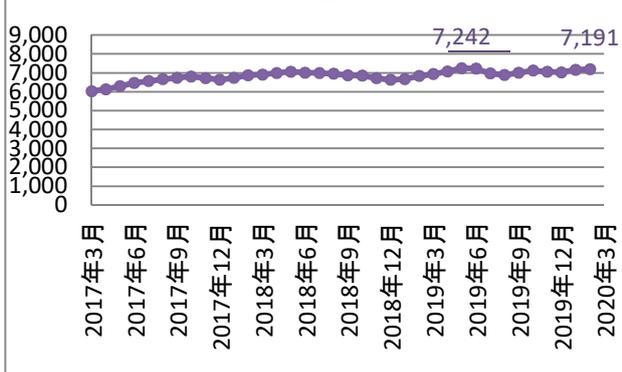
## アルゼンチン・ペソ



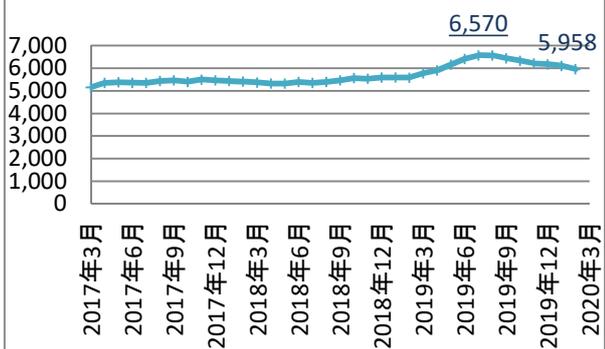
## 米ドル



## ユーロ



## 日本円(100円)



## II 消費者物価指数(パラグアイ中央銀行発表)

### 1 消費者物価指数概要

#### (1) 消費者物価指数上昇率(総合)

3月の消費者物価指数上昇率(総合)は0.2%であり、年間累計値は0.4%となった。

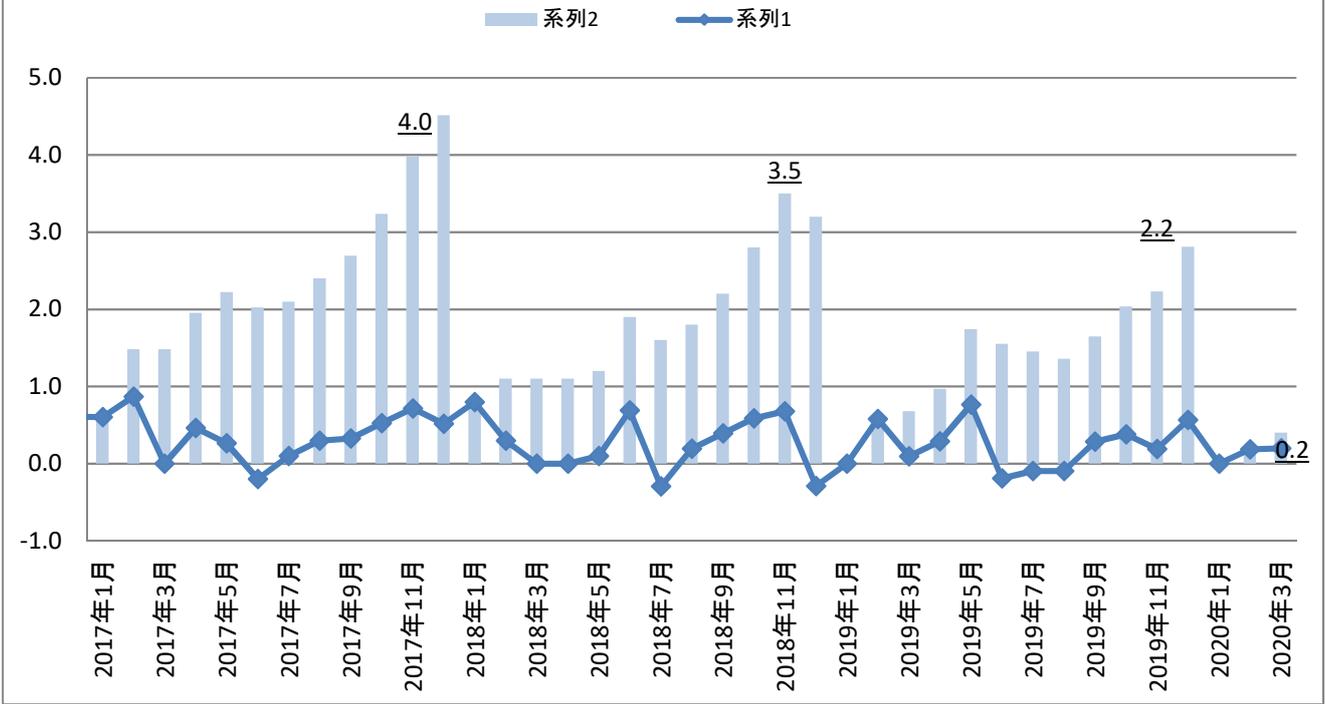
#### (2) コア・インフレ

3月のコア・インフレ率は-0.1%となり、年間累計値は0.3%となった。

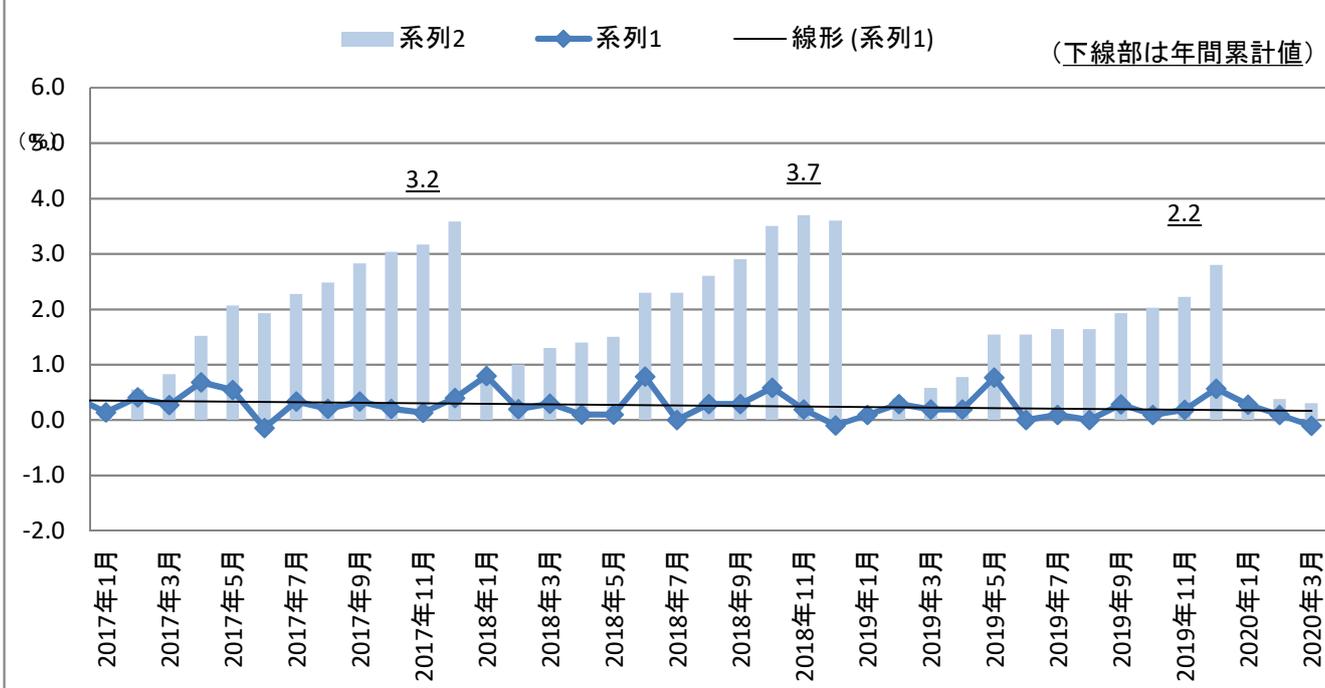
### 2 消費者物価指数一覧表 (2017年~2020年)

年/月	消費者物価指数上昇率(総合)(%)		コア・インフレ(%)	
	月間	累積	月間	累積
2017年 3月	0.0	1.5	0.3	0.8
2017年 4月	0.5	2.0	0.7	1.5
2017年 5月	0.3	2.2	0.5	2.1
2017年 6月	-0.2	2.0	-0.1	1.9
2017年 7月	0.1	2.1	0.3	2.3
2017年 8月	0.3	2.4	0.2	2.5
2017年 9月	0.3	2.7	0.3	2.8
2017年 10月	0.5	3.2	0.2	3.0
2017年 11月	0.7	4.0	0.1	3.2
2017年 12月	0.5	4.5	0.4	3.6
2018年 1月	0.8	0.8	0.8	0.8
2018年 2月	0.3	1.1	0.2	1.0
2018年 3月	0.0	1.1	0.3	1.3
2018年 4月	0.0	1.1	0.1	1.4
2018年 5月	0.1	1.2	0.1	1.5
2018年 6月	0.7	1.9	0.8	2.3
2018年 7月	-0.3	1.6	0.0	2.3
2018年 8月	0.2	1.8	0.3	2.6
2018年 9月	0.4	2.2	0.3	2.9
2018年 10月	0.6	2.8	0.6	3.5
2018年 11月	0.7	3.5	0.2	3.7
2018年 12月	-0.3	3.2	-0.1	3.6
2019年 1月	0.0	0.0	0.1	0.1
2019年 2月	0.6	0.6	0.3	0.4
2019年 3月	0.1	0.7	0.2	0.6
2019年 4月	0.3	1.0	0.2	0.8
2019年 5月	0.8	1.7	0.8	1.5
2019年 6月	-0.2	1.6	0.0	1.5
2019年 7月	-0.1	1.5	0.1	1.6
2019年 8月	-0.1	1.4	0.0	1.6
2019年 9月	0.3	1.6	0.3	1.9
2019年 10月	0.4	2.0	0.1	2.0
2019年 11月	0.2	2.2	0.2	2.2
2019年 12月	0.6	2.8	0.6	2.8
2020年 1月	0.0	0.0	0.3	0.3
2020年 2月	0.2	0.2	0.1	0.4
2020年 3月	0.2	0.4	-0.1	0.3

## インフレ率(前月比・累計値)



## コア・インフレ率(前月比・累計値)

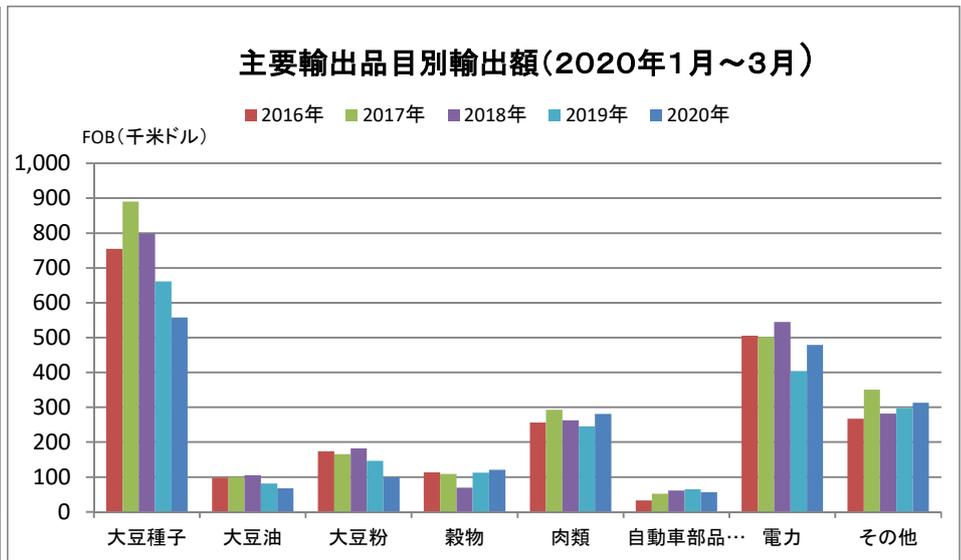
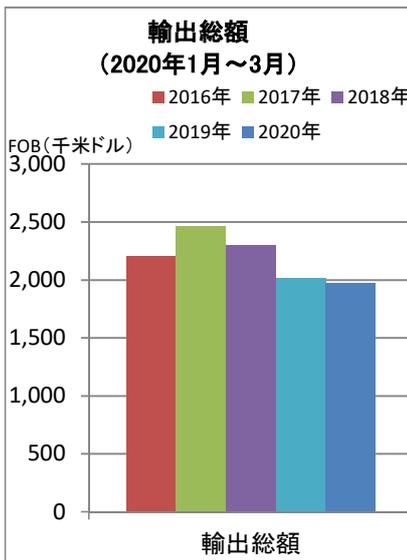


### Ⅲ 貿易(パラグアイ中央銀行発表)

#### 1 主要輸出品目別輸出額(1月～3月)

単位(千米ドル)

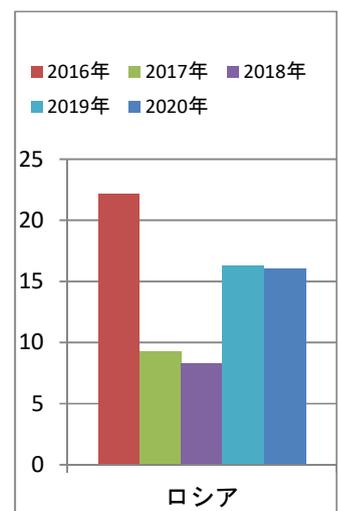
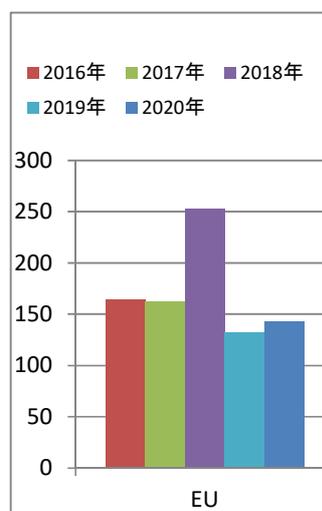
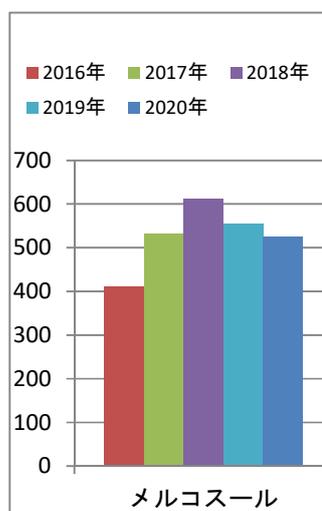
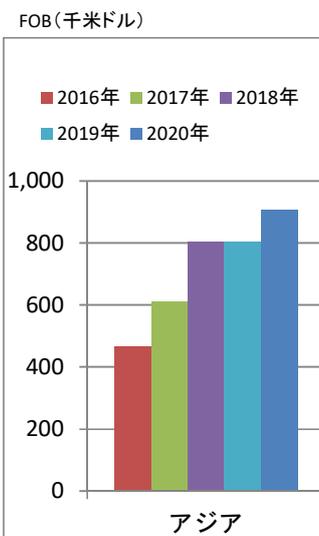
年/月	大豆種子	大豆油	大豆粉	穀物	肉類	自動車部品 (ハーネス)	電力	その他	輸出総額
2016年 1月～3月	754,766	98,183	174,212	113,274	256,670	32,539	505,976	267,143	2,202,763
2017年 1月～3月	889,870	99,701	166,029	108,816	293,418	51,826	502,293	350,348	2,462,302
2018年 1月～3月	798,481	105,007	182,453	69,553	262,502	60,940	544,498	282,072	2,305,505
2019年 1月～3月	661,418	81,257	146,030	112,398	245,090	64,535	403,447	297,306	2,011,481
2020年 1月～3月	557,410	67,301	99,127	120,548	281,156	56,184	478,789	313,027	1,973,542
前年度比(2019/2020)	-15.7%	-17.2%	-32.1%	7.3%	14.7%	-12.9%	18.7%	5.3%	-1.9%



#### 2 輸入総額(1月～3月)

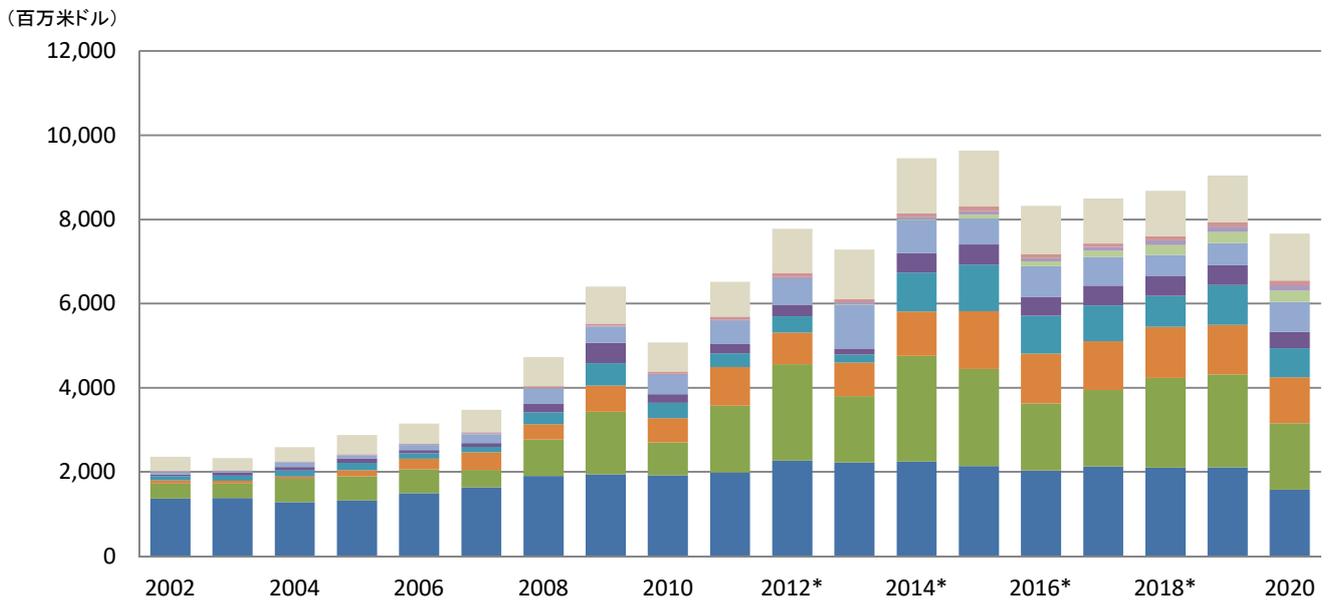
単位(千米ドル)

年/月	メルコスール	EU	アジア	ロシア	その他	輸入総額
2016年 1月～3月	411,806	163,956	463,848	22,131	219,416	1,281,156
2017年 1月～3月	531,841	162,298	611,264	9,262	232,114	1,546,779
2018年 1月～3月	611,512	252,101	802,179	8,265	284,367	1,958,425
2019年 1月～3月	555,323	131,843	805,574	16,259	320,992	1,829,991
2020年 1月～3月	525,792	142,803	906,566	16,013	210,410	1,801,584
前年度比(2019/2020)	-5.3%	8.3%	12.5%	-1.5%	-34.5%	-1.6%



## 主要輸出品目別

■ 電力 ■ 大豆種子 ■ 肉類 ■ 大豆粉 ■ 大豆油 ■ 穀物 ■ 自動車部品（ハーネス等） ■ 布製品 ■ プラスチック ■ その他

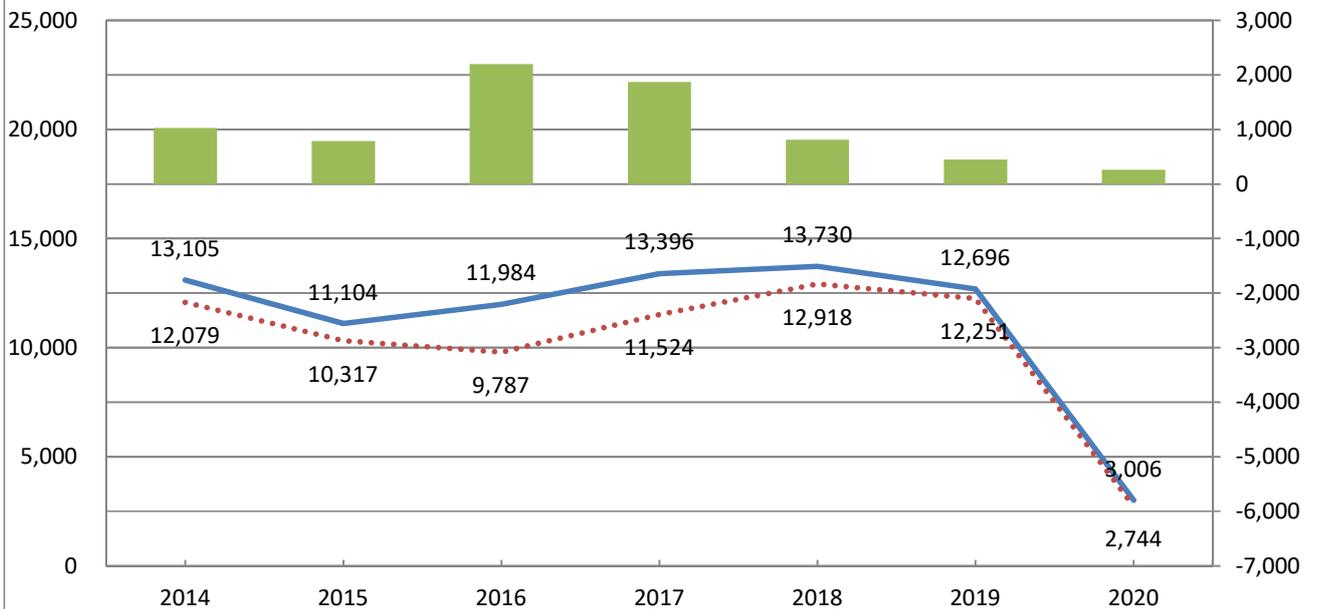


## 貿易（輸出入総額・貿易収支）

輸出入  
(百万米ドル)

■ 貿易収支 ■ 輸出 ●●● 輸入

貿易収支  
(百万米ドル)



#### IV 外貨準備高(パラグアイ中央銀行発表)

##### 1 外貨準備高概要

3月末の外貨準備高は、約8,563百万米ドルであった。

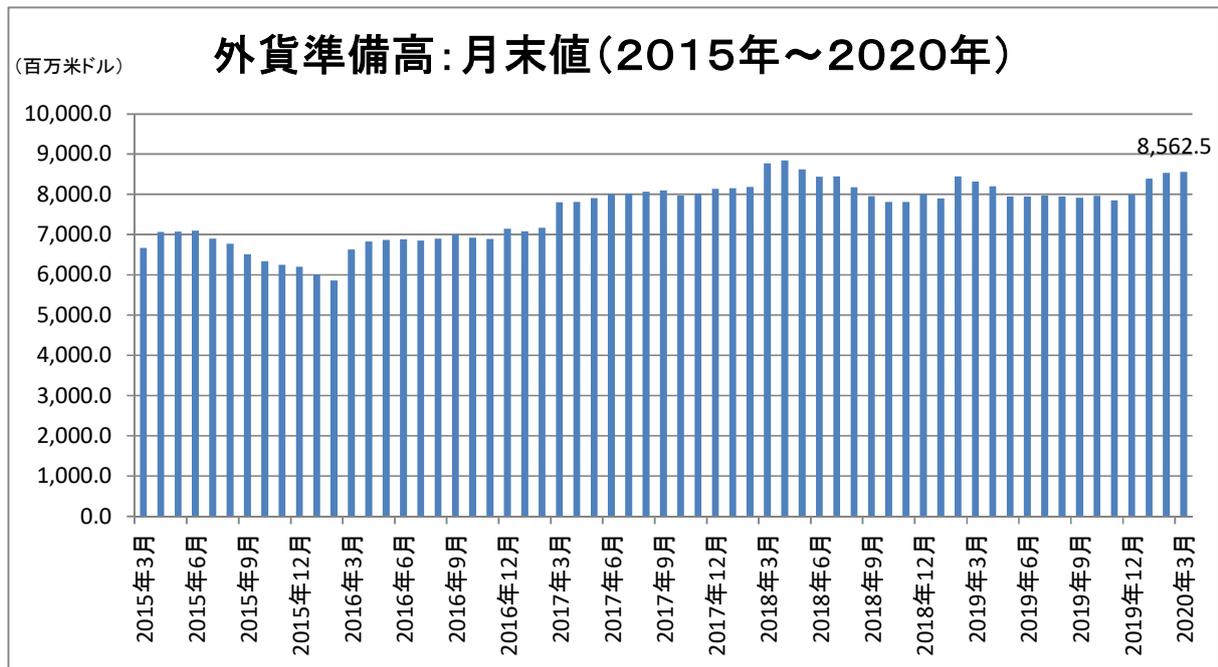
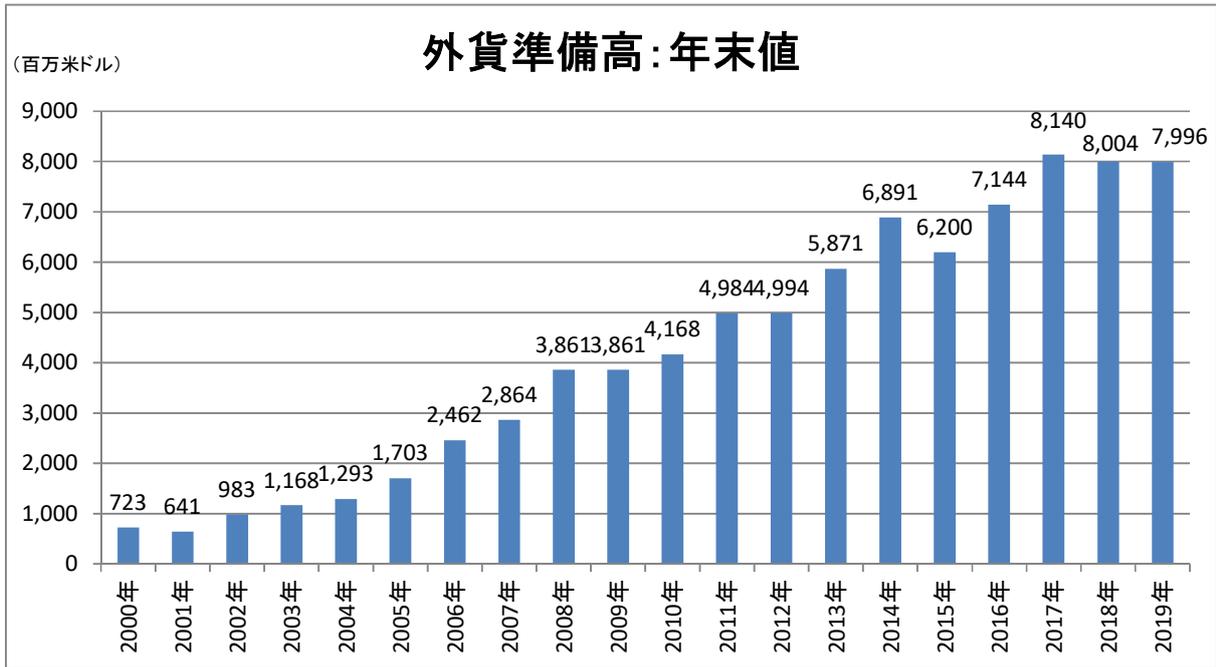
##### 2 外貨準備高一覧(年末値, 月末値)

(2015年~2020年)

		(百万米ドル)
年	12月	年末値
2000年	12月	723
2001年	12月	641
2002年	12月	983
2003年	12月	1,168
2004年	12月	1,293
2005年	12月	1,703
2006年	12月	2,462
2007年	12月	2,864
2008年	12月	3,861
2009年	12月	3,861
2010年	12月	4,168
2011年	12月	4,984
2012年	12月	4,994
2013年	12月	5,871
2014年	12月	6,891
2015年	12月	6,200
2016年	12月	7,144
2017年	12月	8,140
2018年	12月	8,004
2019年	12月	7,996

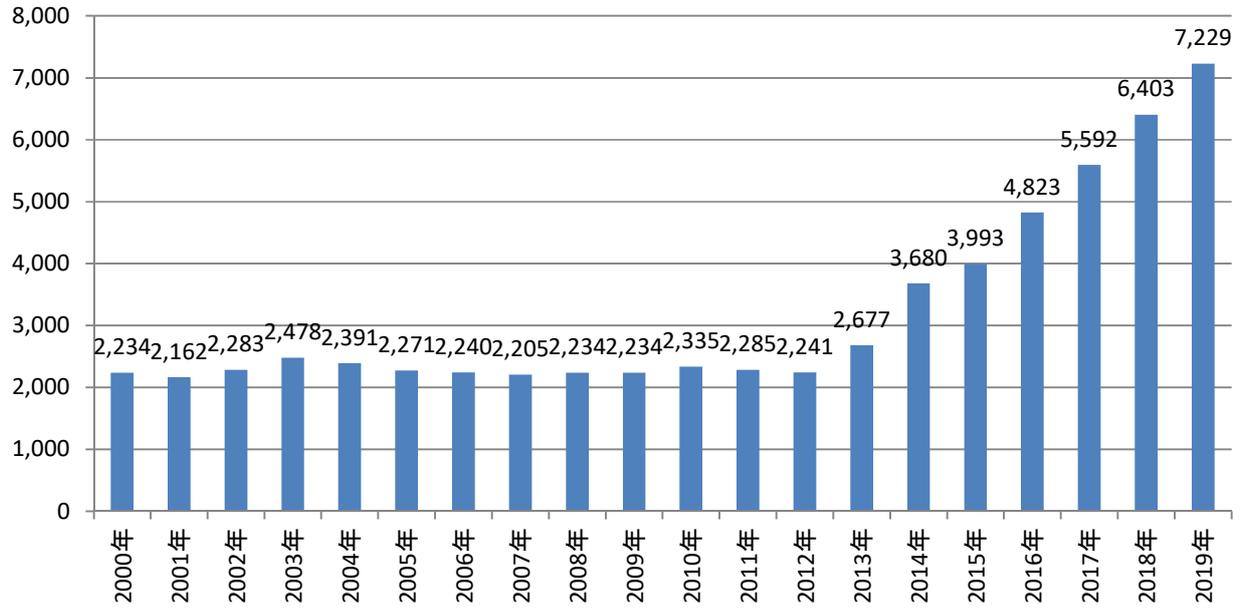
		(百万米ドル)
年	月末	月末値
2015年	1月	6,806
2015年	2月	6,721
2015年	3月	6,672
2015年	4月	7,066
2015年	5月	7,077
2015年	6月	7,100
2015年	7月	6,902
2015年	8月	6,771
2015年	9月	6,508
2015年	10月	6,336
2015年	11月	6,247
2015年	12月	6,200
2016年	1月	6,001
2016年	2月	5,858
2016年	3月	6,633
2016年	4月	6,829
2016年	5月	6,867
2016年	6月	6,882
2016年	7月	6,851
2016年	8月	6,902
2016年	9月	7,000
2016年	10月	6,924
2016年	11月	6,896
2016年	12月	7,144
2017年	1月	7,083
2017年	2月	7,173
2017年	3月	7,803
2017年	4月	7,811
2017年	5月	7,909
2017年	6月	8,007
2017年	7月	8,016
2017年	8月	8,067
2017年	9月	8,100
2017年	10月	7,971
2017年	11月	8,020
2017年	12月	8,140
2018年	1月	8,156
2018年	2月	8,183
2018年	3月	8,771
2018年	4月	8,841
2018年	5月	8,626
2018年	6月	8,440
2018年	7月	8,450
2018年	8月	8,177
2018年	9月	7,959
2018年	10月	7,815
2018年	11月	7,816
2018年	12月	8,004

年	月末	月末値
2019年	1月	7,900
2019年	2月	8,444
2019年	3月	8,324
2019年	4月	8,201
2019年	5月	7,946
2019年	6月	7,946
2019年	7月	7,971
2019年	8月	7,949
2019年	9月	7,918
2019年	10月	7,960
2019年	11月	7,851
2019年	12月	7,996
2020年	1月	8,390
2020年	2月	8,536
2020年	3月	8,563
2020年	4月	0
2020年	5月	0
2020年	6月	0
2020年	7月	0
2020年	8月	0
2020年	9月	0
2020年	10月	0
2020年	11月	0
2020年	12月	0



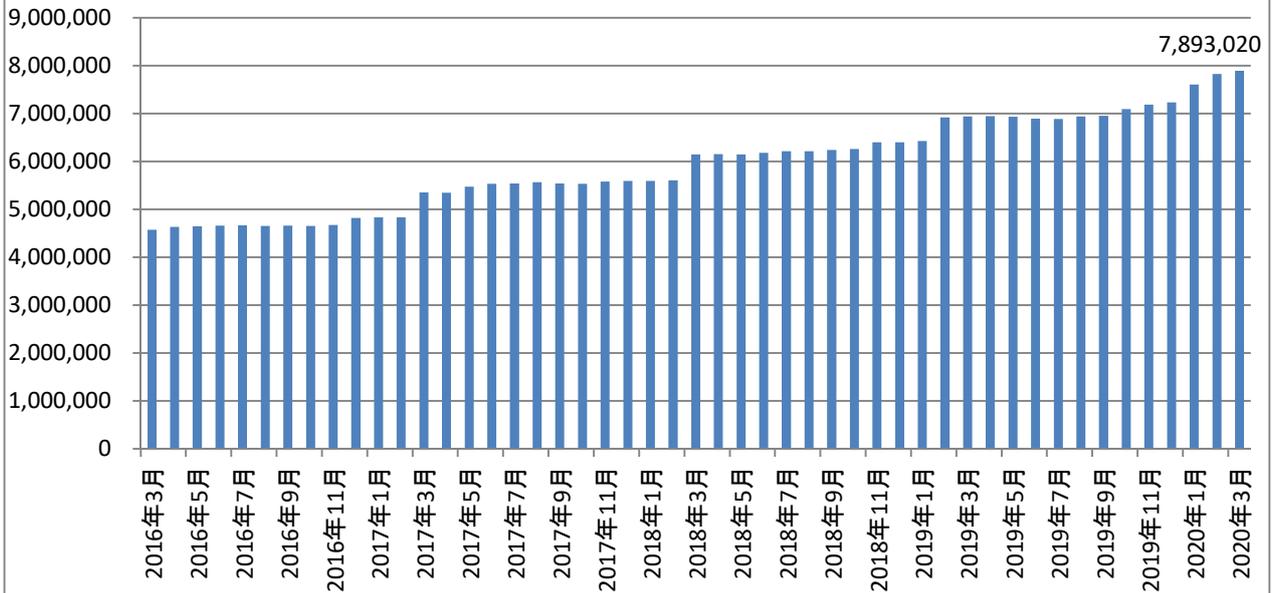
## 対外累積債務: 年末値

(百万米ドル)



## 対外累積債務: 月末値(2016年~2020年)

(千米ドル)



## V 対外累積債務(パラグアイ中央銀行発表)

### 1 対外累積債務概要

3月末の対外累積債務は、約7,893百万米ドルであった。

### 2 対外累積債務一覧(年末値, 月末値) (千米ドル)

### (2015年~2020年) (千米ドル)

年	年末値
2000年 12月	2,234,322
2001年 12月	2,162,407
2002年 12月	2,283,051
2003年 12月	2,477,573
2004年 12月	2,390,687
2005年 12月	2,271,139
2006年 12月	2,240,448
2007年 12月	2,205,330
2008年 12月	2,234,198
2009年 12月	2,234,233
2010年 12月	2,335,425
2011年 12月	2,284,723
2012年 12月	2,241,060
2013年 12月	2,677,032
2014年 12月	3,679,598
2015年 12月	3,993,084
2016年 12月	4,822,606
2017年 12月	5,592,272
2018年 12月	6,402,602
2019年 12月	7,229,396

年	月末値
2015年 1月	3,679,212
2015年 2月	3,670,452
2015年 3月	3,665,989
2015年 4月	3,931,070
2015年 5月	3,932,823
2015年 6月	3,934,322
2015年 7月	3,913,548
2015年 8月	3,918,582
2015年 9月	3,923,794
2015年 10月	3,907,839
2015年 11月	3,901,630
2015年 12月	3,993,084
2016年 1月	3,979,611
2016年 2月	3,976,494
2016年 3月	4,571,208
2016年 4月	4,632,521
2016年 5月	4,645,744
2016年 6月	4,661,321
2016年 7月	4,664,740
2016年 8月	4,652,052
2016年 9月	4,656,467
2016年 10月	4,656,042
2016年 11月	4,671,876
2016年 12月	4,822,606
2017年 1月	4,829,851
2017年 2月	4,833,956
2017年 3月	5,351,630
2017年 4月	5,344,427
2017年 5月	5,472,838
2017年 6月	5,533,131
2017年 7月	5,540,885
2017年 8月	5,569,010
2017年 9月	5,542,724
2017年 10月	5,533,230
2017年 11月	5,577,638
2017年 12月	5,592,272
2018年 1月	5,589,868
2018年 2月	5,608,653
2018年 3月	6,142,862
2018年 4月	6,155,352
2018年 5月	6,144,819
2018年 6月	6,179,284
2018年 7月	6,212,463
2018年 8月	6,215,376
2018年 9月	6,240,995
2018年 10月	6,260,671
2018年 11月	6,400,514
2018年 12月	6,402,602

年	月末値
2019年 1月	6,425,527
2019年 2月	6,917,439
2019年 3月	6,937,897
2019年 4月	6,946,099
2019年 5月	6,930,696
2019年 6月	6,893,802
2019年 7月	6,883,762
2019年 8月	6,936,717
2019年 9月	6,950,507
2019年 10月	7,094,920
2019年 11月	7,187,056
2019年 12月	7,229,396
2020年 1月	7,605,367
2020年 2月	7,828,380
2020年 3月	7,893,020
2020年 4月	0
2020年 5月	0
2020年 6月	0
2020年 7月	0
2020年 8月	0
2020年 9月	0
2020年 10月	0
2020年 11月	0
2020年 12月	0

## VI 最低賃金・失業率

### 1 最低賃金の推移

2016年11月までは、直近の最低賃金改定月以降の消費者物価指数を累計し、右累積値が10%を超えるごとに、最低賃金を改定していたが、法律第5764号(2016年11月発布)が施行されたことにより、最低賃金は、消費者物価指数に応じ、毎年6月に改定される。2019年6月改定(大統領令2046号(2019年))により、2019年7月1日からの最低賃金は、前年から3.8%引き上げられ、月給2,192,839グアラニ (日給84,343グアラニ)となった。

#### (1)最低賃金の改定歴

期間	最低賃金(グアラニ)	前回からの増加率
2005/1/1 ~ 2005/3/31	972,413	
2005/4/1 ~ 2006/3/31	1,089,103	12%
2006/4/1 ~ 2007/9/30	1,219,795	12%
2007/10/1 ~ 2009/4/30	1,341,775	10%
2009/5/1 ~ 2010/6/30	1,408,864	5%
2010/7/1 ~ 2011/3/31	1,507,484	7%
2011/4/1 ~ 2014/2/28	1,658,232	10%
2014/3/1 ~ 2016/11/30	1,824,055	10%
2016/12/1 ~ 2017/6/30	1,964,507	7.7%
2017/7/1 ~ 2018/6/30	2,041,123	3.9%
2018/7/1 ~ 2019/6/30	2,112,562	3.5%
2019/7/1 ~	2,192,839	3.8%

### 2 失業率

#### 失業率(年末値)推移:全国

期間	失業率(%)
2010年	6.0
2011年	6.0
2012年	7.9
2013年	8.1
2014年	6.5
2015年	5.3
2016年	6.0
2017年	5.3
2018年	5.7
2019年	6.1
2020年	5.9

出典: DGEEC: ENCUESTA PERMANENTE DE HOGARES  
\*2019,2020年はIMF統計を参照(推定値)

2017年第4四半期  
はBoquerónとAlto  
Paraguayは除く

#### 失業率(四半期)推移:アスンシオン市及び大都市圏

期間	失業率(%)
2015年第1四半期	7.6
2015年第2四半期	6.7
2015年第3四半期	6.0
2015年第4四半期	5.5
2016年第1四半期	7.6
2016年第2四半期	8.9
2016年第3四半期	6.9
2016年第4四半期	7.4
2017年第1四半期	8.4
2017年第2四半期	8.9
2017年第3四半期	7.6
2017年第4四半期	5.9
2018年第1四半期	9.6
2018年第2四半期	6.3
2018年第3四半期	6.8
2018年第4四半期	6.8
2019年第1四半期	8.9
2019年第2四半期	7.8
2019年第3四半期	7.5
2019年第4四半期	7.9
2020年第1四半期	
2020年第2四半期	
2020年第3四半期	
2020年第4四半期	

出典: DGEEC, ENCUESTA CONTINUA DE EMPLEO

## VII 実質GDP・名目GDP・経済成長率(パラグアイ中央銀行発表)

2020年の経済成長率は-2.5%(推定値), 2019年の経済成長率は0.0%であった。

### 1 実質GDP(基準:2014年)・名目GDP

単位:百万米ドル

年	名目GDP	実質GDP (基準:2014年)
2000	8,868	23,687
2001	8,495	23,489
2002	7,197	23,484
2003	7,692	24,499
2004	9,656	25,493
2005	10,784	26,037
2006	13,449	27,289
2007	17,911	28,768
2008	24,579	30,598
2009	22,377	30,519
2010	27,213	33,920
2011	33,782	35,361
2012	33,412	35,170
2013	38,517	38,131
2014	39,984	39,984
2015	36,285	41,216
2016	36,345	42,994
2017	39,406	45,124
2018	40,853	46,638
2019*	38,982	46,624
2020**	36,350	45,458

\*暫定値

\*\*推定値

単位:%

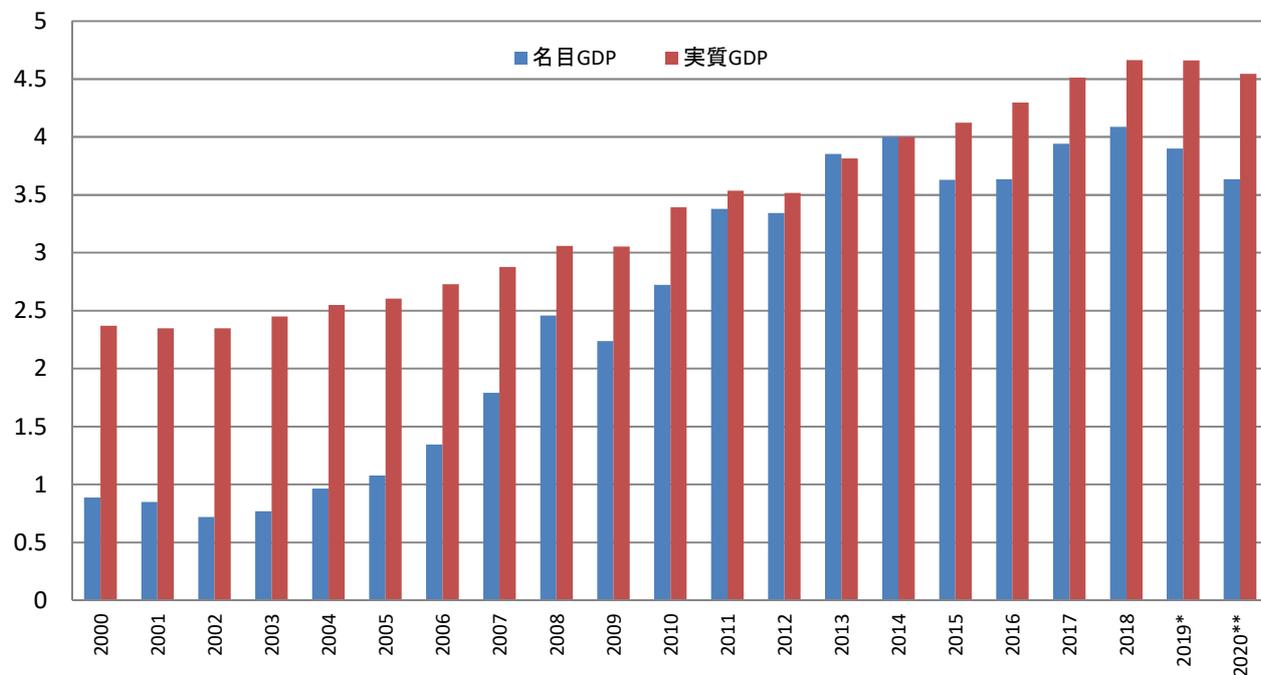
年	経済成長率
2000	-2.3
2001	-0.8
2002	0.0
2003	4.3
2004	4.1
2005	2.1
2006	4.8
2007	5.4
2008	6.4
2009	-0.3
2010	11.1
2011	4.2
2012	-0.5
2013	8.4
2014	4.9
2015	3.1
2016	4.3
2017	5.0
2018	3.4
2019*	0.0
2020**	-2.5

\*暫定値

\*\*推定値

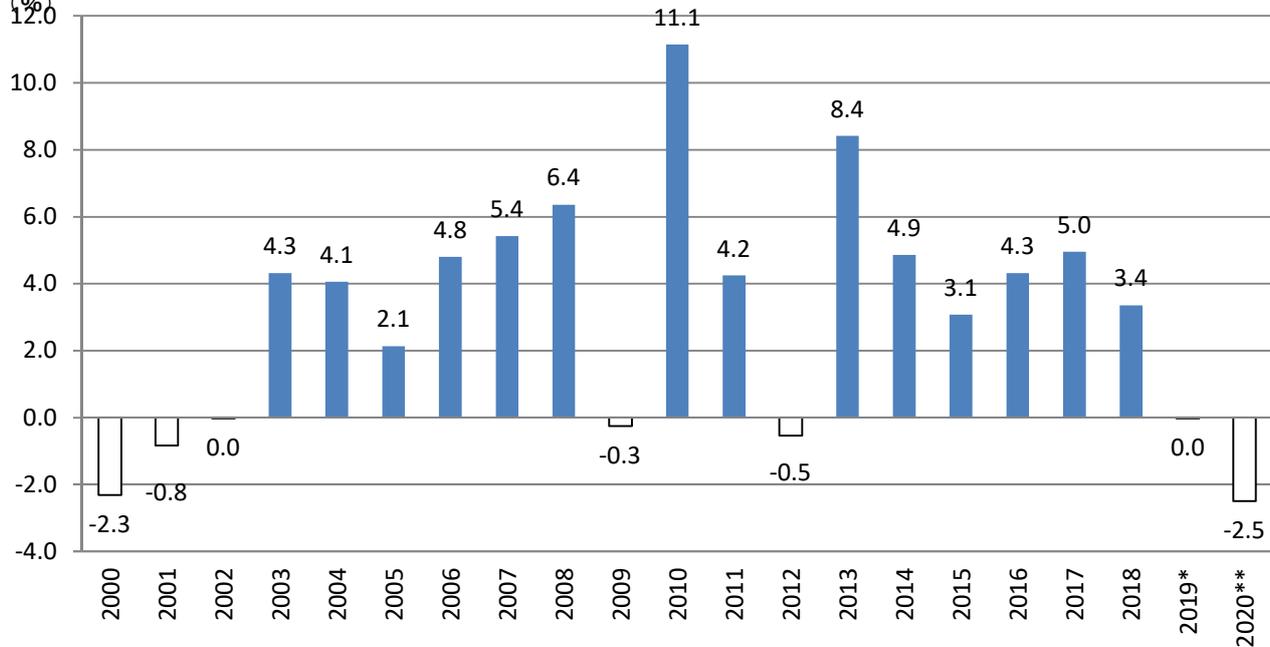
## 名目GDPと実質GDPの推移

(百億米ドル)



## 経済成長率の推移

(%)



## VIII 3月 の経済トピックス

### 1 新型コロナウイルス感染症流行の雇用への影響

コンサルティング会社メントゥは、3月24日から27日の期間で国内企業364社(農業11, 商業94, 製造業54, サービス業205社)に調査を実施し、政府の新型コロナウイルス感染症拡大防止策に含まれる15日間の営業停止によって、商業、ホテル、レストランが雇用する約100万人の従業員に影響を及ぼすと推測した。また、回答した企業の70%が5月から7月にかけて従業員を削減するとした。さらに、今後12か月で、78%の企業が少なくとも20%の売上減となり、45%が早期の経営立て直しは見込めないとしたが、この内81%は自営業者と零細・中小企業だった。

### 2 公共部門及び二国団公団職員の給与削減案

政府は、イタイプ、ヤシレタ両二国間公団職員への月額報酬の上限額を大統領の給与額である3,700万グアラーニとし、また、公共部門において給与額が最低賃金の5倍を超える職員は10%、10倍を超える職員は20%給与を削減すると発表した。期間は3か月の予定で、新型コロナウイルス感染症拡大による国内諸活動の自粛期間中実施される。3か月で約5,200万ドルの支出削減となり、保健関連の資金へ充てられる。この削減案に対して、イタイプ公団職員は拒否を表明している。また、政府は、組織の簡素化を行うため、制度改革に向けた話し合いを進める予定である。

### 3 中銀による大幅な金利引き下げ

30日、中銀の金融政策委員会(CPM)は、新型コロナウイルス対策のため第2回臨時会議を開催し、3月16日に決定した金利3.25%を1パーセントポイント(100ベースポイント)引き下げ、2.25%とした。歴史的に低い金利となり、2019年2月22日の5%から約3ポイント減少したことになる。金利の引き下げは、昨年複数回実施されており、今回は3月13日(3.75%)、16日に続く今年3度目となる。CPMによると、感染症流行による金融市場、实体经济、雇用への影響が現れ始めているが、今後の不確実性が地域だけでなく、世界中に広がっており、中期で回復する展望はかなり悪化している。ホセ・カンテロ中銀総裁は、これまでの金融政策と同様に今回の金利引き下げは、流動性を確保し、国民および零細・中小企業への貸付金を保証するものであり、引き続き状況を注視し、経済、家庭、企業のために働いていくと述べた。